

令和2年度 学習案内 (シラバス)

教科	美術	学年	1	担当者	宮垣 保之・嶋本 桃子
----	----	----	---	-----	-------------

◇美術科の目標

1. 美術に親しみ、進んで表現や鑑賞の活動を行い、意欲的に学習に取り込むことができる。
2. 感じ取ったことや考えをもとに、想像力を働かせ、豊かに発想し、創造的な技能や造形感覚を生かすことができる。
3. 美術作品や文化遺産に親しみ、その良さや美しさを感じ、味わい、理解したりできる。

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くつの淡彩画 (シリウス画用紙、2B鉛筆、練り消し)</li> <li>・鑑賞</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コラージュ ～デザイン基礎力の習得～ (イラストボード白、雑誌切り抜き等)</li> </ul>
		2	
		3	
9 10 11 12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「灯りの塔」 ～紙粘土による立体の世界～</li> <li>・鑑賞</li> </ul>		

◇評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
関心・意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業へ積極的に情熱を向け、広く美術に興味を持ち、美術が好きになる</li> <li>・作品の愛情を注ぎ、集中力を持続する</li> <li>・作品作りにまじめに取り組み、作品を完成させる</li> </ul>	授業態度 アイディアスケッチ 作品	25
発想・構想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな形や美しい色を決められ、豊かな表現ができる</li> <li>・思い出や人と違うことを大事にし、オリジナルな作品に仕上げる</li> </ul>	アイディアスケッチ 作品	25
創造的な知識 技能	自分の思いを表現できる技能の獲得・上達。 よりよい技法の工夫や適した方法の選択ができる力の獲得。	アイディアスケッチ 作品	25
鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の作品に興味を持ち、自分の作品の違いを知る。</li> <li>・参考作品の質の高さを知る</li> </ul>	他の生徒作品 参考作品	25

◇学習のアドバイス

- ・対象を深く見つめ、感じる力や想像力をいっそう高め、自分の表現方法を創意工夫しよう。
- ・作品について、調べたり、友達作品を見たりし、自分の作品との違いや良さを感じよう。
- ・自然の造形、美術作品や文化遺産などについて調べ、理解や見方を深めよう。